

初期研修を終えて

福島県立医科大学附属病院

初期研修医 郷野開史

自己紹介

出身地:長崎県長崎市

出身高校:青雲高校(長崎県)

出身大学:産業医科大学(福岡県北九州市)

福島医大を選んだ理由

- ・3年生前の春に震災
- ・5年生の春のレジナビで関心を持つ
- ・福島のいろいろなところを回れるプログラムに興味をもった

他:

- ・整形外科に興味があった
- ・九州を出たい
- ・お酒が好き

実際のプログラム内容

1年目	糖尿病・内分泌 内科	腎臓 内科	藤田病院内科	循環器内科	麻酔科	救急科	星総合病院 整形外科			
2年目	小児科	桜ヶ丘 病院	藤田病院 整形外科	整形外科	長崎大学 放射線科	相馬中央 病院	神経 内科	膠原病 内科	皮膚科	放射線科

アメリカ研修

※医大:16か月 外病院:8か月

プログラムの長所

- ・自由度が高い
- ・環境が大きく変わるため適応力が身につく
- ・福島医大は初期研修で大学研修を回るには程よい規模

県全体として

- ・FACEやエコーセミナー、DaynaMedや資格取得補助などソースが豊富

プログラムの短所

- ・研修医の必要度が低く、楽に流れがち
- ・コメディカルとの関わりが乏しい
- ・横のつながりが弱い

個人的な提案

- ・各病院のお勧め診療科を知りたい、情報が欲しい
- ・新患外来の問診を研修医に回してください
- ・英語を話すことを強いられる機会を(勉強会や発表など)

最後に

先生方や医療人の方、同級生、先輩後輩など
非常にたくさんの方にお世話になりました。

回った科、病院のそれぞれに思い出があり、
楽しい研修生活を送ることができました。

ありがとうございました。

またいつか福島に恩返しをしたいと思います。